農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

539

ふりがな 氏名		いがらし　さやか 五十嵐　さやか
所属先	所属先名称	合同会社 東北野生動物保護管理センター
	役職名	調査員
専門分野 ※該当に✓を記入		☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象鳥獣 ※該当に✓を記入		☑ シカ　☑ イノシシ　☐ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
対応可能地域 ※該当に✓を記入		☐ 全国　☑ 北海道　☑ 東北　☐ 関東　☐ 北陸　☐ 東海 ☐ 近畿　☐ 中国　☐ 四国　☐ 九州　☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（　　）
免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入		☑ 狩猟免許　（ 銃：取得年 S・H・R　年 、 わな： R　4 年 ） ☐ 鳥獣プロデータバンク（ ☐ 鳥獣保護管理プランナー　☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター　☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター ） ☑ 鳥獣管理士（ 3 級 ） ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☑ その他（生物分類検定3級、ビオトープ施工管理士2級　）

活動実績	
活動期間	令和2年6月から令和4年2月
地域	兵庫県丹波市、宍粟市
対策の種類 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☐ サル　☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	集落柵の点検及び周辺の野生動物の踏査を行い、カメラトラップを用いて住民に対して集落への侵入状況の共有と対策について助言を行った。また、捕獲従事者や協力住民に対して箱わなを利用したシカ・イノシシの捕獲手法（設置位置の選定方法や餌付け方法）や対象獣種の生態についての講習会を実施した。また、定期的に現地を訪れて助言を行った。
活動期間	令和4年5月から10月
地域	山形県山形市、宮城県村田町、福島県会津若松市
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	柵の設置地区に対して農地周辺の動物の利用状況を調査し、農業従事者及び行政担当者に共有を行った。その後現地を農業従事者及び行政担当者とともに訪れ、動物の生態や住民の要望を基に柵の延長ルートの提案を実施した。併せて周辺環境整備として放任果樹や廃棄野菜、潜み場の整備等についても指導した。